

(ねらい) 人権課題を学び人権尊重の精神をはぐくむ

予 算	報償費	89,096	合計	89,096 円
--------	-----	--------	----	----------

2025年度 人権尊重学級PART① 学習計画書

主題 戦後80年～未来に戦前でなく戦後を引き継ぐために～

対象：市民一般

回	実施日	学習課題	学習内容	学習方法	講師	謝礼
1	7月26日(土) 16時～18時	外国人市民と日本人 市民が、ともに学び合 うことにより、人権尊重 の啓発、民族差別の克 服、ともに生きる地域社 会の創造をめざす。	沖縄の戦争と今を見つめる	講義	阿部 岳 (沖縄タイムス記者)	55,685 円
2	8月2日(土) 16時～18時		戦争と人間の尊厳―国内外の取材から考える	講義	安田 菜津紀 (フォトジャーナリスト)	33,000円 (法人へ支払い)
3	8月23日(土) 16時～18時		川崎の在日コリアンの戦後80年から共生社会を考える	講義	三浦 知人 (社会福祉法人青丘 社理事長)	0円

実施場所 川崎市ふれあい館ホール

参加者 市民一般

<受講料 無料>

戦後80年

みらい
未来に

せんぜん
戦前ではなく

せんご
戦後を

ひ つ
引き継ぐために



■ 沖縄の戦争と今を見つめる

にちじ がつ にち ど
日時: 7月26日(土)

じ じ
16時から18時

こうし あ べ たかし
講師: 阿部 岳さん

おきなわ きしゃ
沖縄タイムス記者

■ 戦争と人間の尊厳

— 国内外の取材から考える —

にちじ がつ ぶん か ど
日時: 8月2日(土)

じ じ
16時から18時

こうし やすだ な つ き
講師: 安田 菜津紀さん

フォトジャーナリスト

■ 川崎の在日コリアンの戦後生活史

にちじ がつ にち ど
日時: 8月23日(土)

じ じ
16時から18時

こうし みうらともひと
講師: 三浦知人さん

しゃかいふくしほうじんせいきやうしゃりじちやう
社会福祉法人青丘社理事長

かいじやう かわさきし かん
▶ 会場: 川崎市ふれあい館

じやうしよ かわさきしかわさきくさくらもと
▶ 住所: 川崎市川崎区桜本1-5-6

さんかひ おりやう
▶ 参加費: 無料

もうしこみ と い あ わ せ
▶ 申し込み・問い合わせ

でんわ もう こ
メールまたは電話でお申し込みください

せんちやくじゆん ていいん しだい し き
先着順 定員になり次第締め切ります

✉ fureaikan@seikyu-sha.com

TEL: 044-276-4800 担当: 崔江以子

じんけんそんちやう けいはつ みんぞくさべつ こくふく
人権尊重の啓発、民族差別の克服、

とも い ちいきしやかい そうぞう もくてき
共に生きる地域社会の創造を目的とした

こうざ しゆし りかい さんか
講座です。趣旨をご理解のうえ、ご参加ください。

しゆさい かわさきし かん かわさきしきやういくいいんかい
▶ 主催: 川崎市ふれあい館 / 川崎市教育委員会

(ねらい) 識字学級で学んできた外国人市民と地域住民を中心に、ワークショップを通じてお互いのことをより深く知り、同じ地域に住む住民として関係を深めてもらう機会とする。

予算	報償費	0 円		
			合計	0 円

2025 年度 多文化交流学級 part Ⅰ ワークショップ 学習計画表

主題 多文化カフェ～同じ地域に暮らす住民同士が交流し、お互いをより深く知り、関係を深める場づくり～

対象：市民一般

回	月 日 (曜)	学習課題	学習内容	学習方法	講師 (敬称略)	謝礼
Ⅰ	7 月 15 日 (火) 10:00～11:30	自分の特技や国の文化についての発表を通じて、相互理解を深める。 入門～初級レベルでは自己紹介を通じて、日頃の識字学級での学びの成果として発表する。	<交流ワークショップ> ・特技や文化の紹介 特技で作った作品の展示や自分の国の伝統的な衣装を紹介することで、お互いの理解を深める。 ・取り組み発表 自己紹介という成功体験を通じて、学習の成果だけではなく、学習者同士のモチベーションを高める。	・交流 ワークショップ	ふれあい館識字学級担当 職員 2 名 (ファシリテーターとして)	なし

参加人数 25 名 _____

受講料 無料



かん たぶん かこうりゅうがっきゅう
ふれあい館 多文化交流学級

たぶんか
多文化カフェ



にちじ

7 がつ 15 にち かようび 10:00-11:30



ばしょ

かわさきし かん
川崎市ふれあい館



さんかひ

むりょう
無料

おしゃべり & 交流

おたがいのことを話して

なかよく なろう！



ぶんか とくぎ
文化や特技のしょうかい

じぶん くに の ことや とくぎ
自分の国のことや特技を

にほんご
日本語でしょうかいしたり、

がくしゅうの せいか ぎょうゆう
がくしゅうの成果を共有しよう！

おかし あります



子どもと いっしょに

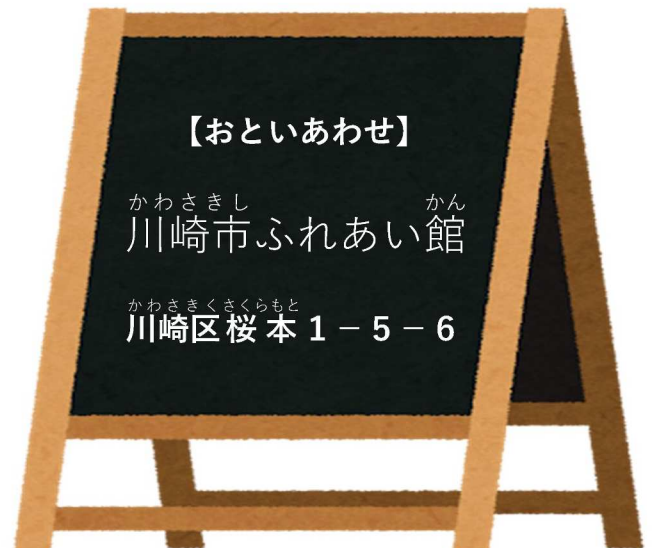
さんかしたい ひと は おしえて

ください。

【おといあわせ】

かわさきし かん
川崎市ふれあい館

かわさきくさくらもと
川崎区桜本 1-5-6



(ねらい)外国人市民と日本人が、韓国・朝鮮語を共に学び合うことにより、韓国・朝鮮人のアイデンティティの確立と日本人の国際性を養い、文化の相互交流のと国際理解の向上を目指す。

予算	報償費	100,000 円	郵送料	円
		円	印刷製本費	円
	消耗品費	円	合計	100,000 円

2025 年度 学習計画表

主題		初めて学ぶ人のためのハングル講座 1 期			対象:市民一般	
回	月 日(曜)	学習課題	学習内容	学習方法	講師(敬称略)	謝礼
1回 から 10 回	5 月 12 日から 7 月 14 日まで 毎週:月曜日 ※祝日は除く	ハングルの基礎を学ぶ	文字の仕組み・発音・自己紹介・ 会話を学ぶ	講 義	李相粉 (朝鮮語講師)	100,000 円

- 1) 受付日
4 月 21 日(月)
- 2) 受講料
0円
- 3) 教材費
0円
- 4) その他

開設場所 川崎市ふれあい館 開設時間 午後7:00～8:30 参加者 20 名

(ねらい) 地域に暮らす外国人市民が、日本で生活するために必要な日本語や生活情報を学びながら、同じ地域の住民である共同学習者たちと交流を図る。また、共同学習者も外国人市民が生活する中で抱えている困難は何か、外国人市民と共に暮らす多文化共生の地域を創るために必要なことは何かについて共に考える。

予算	報償費	円	郵送料	円
	食料費	円	印刷製本費	円
	消耗品費	円	合計	187,733 円

2 0 2 5 年 度 識 字 学 級 学 習 計 画 表

対象：市民一般

回	月 日 (曜)	学習課題	学習内容	学習方法	講師 (敬称略)	謝礼
1	2 0 2 5 年 4 月 8 日 (火) ～ 2 0 2 6 年 3 月 2 4 日 (火) (年間全 8 0 回実施予定)	日 本 で 生 活 す る た め に 必 要 な 日 本 語 や 生 活 情 報 を い か に 身 に つ け る か。	外国人市民が日本で生活するために必要な日本語や生活情報を学びながら、共同学習者と交流する。	グループ学習		187,733 円
2						円
3						円 円
4						円
5						円

開設場所 川崎市ふれあい館

開設時間 毎週火曜日・金曜日 1 0 : 0 0 ～ 1 1 : 3 0 (ただし、祝日・年末年始等を除く)

(ねらい) 多文化共生社会に向け、日本語識字活動に関わるボランティアを呼びかける。そして、外国人市民と「ともに」学ぶ識字学習に向けた研修を実施する。

予算	消耗品費	円	印刷製本費	円
			合計	円 50,000円 (ふれあい館支出のみ)

報償費		郵送料	円
-----	--	-----	---

2025 年度 識字等ボランティア養成講座 学習計画表

主題 ふれあい館ボランティア研修事業(一部、教育文化会館と合同事業)

対象 川崎市内在住・在勤・在学で日本語による外国人市民との交流・相互学習や生活支援に関心のある方

20 名

回	月 日 (曜)	学習課題	学習内容	学習方法	講師 (敬称略)	謝礼
1	5 月 1 6 日 (金) 18:30~20:30	識字の理念を学び、日本語識字ボランティアの概要を知る	川崎市の識字学習指針や理念について学ぶ 日本語識字ボランティアとは？その果たすべき役割を理解する	講義 ワークショップ	山田 泉 法政大学キャリアデザイン学部 元教授	(教育文化会館支出)
2	5 月 2 3 日 (金) 18:30~20:30	外国人市民の置かれている状況を知り、課題を共有する①	川崎市の外国人市民の置かれている課題を共有し、これからの生活支援の仕方について考える	講義 ワークショップ	吉田 聖子 人材育成コーディネーター／ 文化庁地域日本語教育アドバイザー	(教育文化会館支出)
3	5 月 2 7 日 (火) または 30 日 (金) 10:00~11:30	ふれあい館の識字学級を見学する	ふれあい館で行われている「識字学級」を見学し、学習に参加する	見学	ふれあい館職員	
	5 月 2 8 日 (水) 18:30~20:30	教育文化会館の識字学級を見学する	教育文化会館で行われている「にほんごひろば」を見学し、学習に参加する	見学	教育文化会館職員	

4	5月30日(金) 18:30～20:30	外国人市民の 置かれている 状況を知り、課 題を共有する ②	識字学級の活動方法を学ぶ 識字ボランティアとしての 関わり方について理解する	講義 ワークショ ップ	吉田 聖子 人材育成コーディネーター／ 文化庁地域日本語教育アドバイザー	(教育文化会館支出)
5	6月6日(金) 13:30～15:30	外国人市民 の立場から 考える	自ら異言語の体験を行い、 必要な支援の在り方を考える 共同学習者から、識字学級 の現場の取り組みを学ぶ 外国人市民から、日本や川 崎で暮らすということにつ いて話を聞く	体験	外国人市民 4名 識字学級共同学習者 3名	外国人市民 4名 共同学習者 3名 35,000円 (1人5,000円×7人)
6	6月13日(金) 18:30～20:30	ボランティア とは何か を考える	「ボランティアとは何 か」 その意義を学ぶ ボランティアとして必 要な姿勢や求められる ことについて理解する	講義 ワークショ ップ	牧岡 英夫 共育ひろば 主宰	7,500円×2時間 ＝15,000円
7～ 10	6月18日(水) ～ 7月9日(水) 18:30～20:30	ふれあい館の 識字学級を体 験する	ふれあい館で行われて いる「識字学級」で学習 に参加する	体験・実習	ふれあい館職員	

受講料：無料

開設場所 川崎市教育文化会館・川崎市ふれあい館

開設時間 18:30～20:30／13:30

～15:30